



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月13日

上場会社名 株式会社エクストリーム 上場取引所 東
コード番号 6033 URL <https://www.e-xtrême.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 佐藤 昌平
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 島田 善教 TEL 03-5949-2003
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	8,355	11.6	1,111	24.2	1,330	21.3	868	20.3
2024年3月期第3四半期	7,483	18.0	894	36.9	1,096	41.3	721	29.4

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 905百万円 (10.3%) 2024年3月期第3四半期 820百万円 (60.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	159.87	159.77
2024年3月期第3四半期	131.15	131.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	8,058	5,983	70.1
2024年3月期	8,487	5,821	61.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 5,647百万円 2024年3月期 5,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	38.00	38.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,650	14.0	1,500	36.7	1,600	10.4	1,080	4.4	199.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
除外 1社 (社名) 株式会社E P A R Kテクノロジーズ

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	5,502,476株	2024年3月期	5,502,376株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	153,968株	2024年3月期	868株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	5,430,341株	2024年3月期3Q	5,501,508株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨ではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日~2024年12月31日)におけるわが国の経済は、企業収益や個人消費・インバウンド需要の改善を背景に、穏やかな回復基調で推移する一方、物価上昇、国際紛争の長期化、中国経済の景気減速懸念等の影響により、先行きは極めて不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループが提供する各種サービスにおいては、これらの影響を直接的に受けることはなく、「デジタル人材事業」「受託開発事業」「コンテンツプロパティ事業」を積極的に展開し、取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は8,355,024千円(前年同四半期比11.6%増)、営業利益は1,111,550千円(前年同四半期比24.2%増)、経常利益は1,330,027千円(前年同四半期比21.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は868,168千円(前年同四半期比20.3%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<デジタル人材事業>

デジタル人材事業は、ゲーム・スマートフォンアプリ・WEB・IT企業などに対し、プログラミング・グラフィック開発スキルを持った当社社員(クリエイター&エンジニア)が顧客企業に常駐し、開発業務を提供しております。

当第3四半期連結累計期間においては、引き続きゲーム業界の厳しい市場環境を背景に、エンターテインメント業界における受注獲得に苦戦する一方、技術ソリューションに対する旺盛な需要を背景に、非エンターテインメント業界における受注は好調に推移いたしました。なお、稼働プロジェクト数は7,042(前年同四半期稼働プロジェクト数は6,675)となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は4,818,400千円(前年同四半期比6.5%増)、セグメント利益は604,828千円(前年同四半期比14.5%減)となりました。

<受託開発事業>

受託開発事業は、主にデジタル人材事業を通じて顧客から持ち込まれるスマートフォンアプリ開発案件、クラウドプラットフォーム構築、CRM(Customer Relationship Management)構築~導入~運用など、案件を持ち帰り形式にて受託し、納品するサービスを提供しております。案件種別としては、「新規開発」「保守運用」「追加開発」「ラボ型開発」の4つに大別されます。

子会社の株式会社エクストラボ、EXTREME VIETNAM Co.,Ltd.、エス・エー・エス株式会社、酒田エス・エー・エス株式会社についても当該事業に含まれます。

当第3四半期連結累計期間においては、企業のデジタル施策への投資拡大を背景に売上高、営業利益ともに堅調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,384,424千円(前年同四半期比14.2%減)、セグメント利益は569,855千円(前年同四半期比16.6%増)となりました。

<コンテンツプロパティ事業>

コンテンツプロパティ事業は、当社が保有するゲーム・キャラクター等の知的財産を活用し、様々な事業展開を行うセグメントであり、具体的には、ゲーム運営のほかに、当社が保有するゲームタイトルまたはキャラクターなどを様々な商材へ使用許諾を行うライセンス事業が含まれております。

子会社の株式会社D r a g a m i G a m e sは当該事業に含まれます。

当第3四半期連結累計期間においては、当社が権利保有するゲームタイトルのライセンス収益の他、株式会社D r a g a m i G a m e sにおいて発売した「LOLLIPOP CHAINSAW RePOP」のゲーム販売額も発生しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,223,617千円(前年同四半期比251.0%増)、セグメント利益は567,905千円(前年同四半期比126.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産・負債・純資産の状況

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、8,058,548千円となり、前連結会計年度比428,981千円の減少(前連結会計年度比5.1%減)となりました。これは主に、有形固定資産が34,717千円、ソフトウェアが35,209千円、投資有価証券が203,427千円それぞれ増加した一方、現金及び預金が41,890千円、受取手形、売掛金及び契約資産が202,461千円、仕掛品が93,478千円、その他(流動資産)が164,303千円、のれんが24,914千円、関係会社株式が190,433千円それぞれ減少したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、2,075,135千円となり、前連結会計年度比591,080千円の減少(前連結会計年度比22.2%減)となりました。これは主に、その他(流動負債)が47,629千円増加した一方、短期借入金が200,000千円、未払金が347,557千円、賞与引当金が73,792千円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、5,983,413千円となり、前連結会計年度比162,099千円の増加(前連結会計年度比2.8%増)となりました。これは主に、非支配株主持分が263,310千円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益が868,168千円の計上により、利益剰余金が593,799千円、自己株式が199,821千円、その他有価証券評価差額金が32,142千円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期業績予想につきましては、2024年11月13日に公表した業績予想からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,935,928	3,894,038
受取手形、売掛金及び契約資産	1,420,673	1,218,212
有価証券	208,906	252,409
製品	128	7,193
仕掛品	373,513	280,035
その他	305,285	140,982
貸倒引当金	△537	△373
流動資産合計	6,243,898	5,792,497
固定資産		
有形固定資産	84,804	119,521
無形固定資産		
ソフトウェア	70,550	105,759
ソフトウェア仮勘定	1,517	6,232
のれん	185,476	160,561
無形固定資産合計	257,543	272,553
投資その他の資産		
投資有価証券	1,357,458	1,560,886
関係会社株式	190,433	—
その他	361,919	321,617
貸倒引当金	△8,527	△8,527
投資その他の資産合計	1,901,283	1,873,975
固定資産合計	2,243,631	2,266,051
資産合計	8,487,530	8,058,548

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	850,000	650,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	28,560	16,740
未払金	1,030,921	683,364
未払法人税等	247,021	256,814
賞与引当金	155,053	81,260
その他	301,535	349,164
流動負債合計	2,623,091	2,047,344
固定負債		
社債	5,000	—
長期借入金	9,600	—
退職給付に係る負債	13,354	12,620
繰延税金負債	15,170	15,170
固定負債合計	43,124	27,790
負債合計	2,666,215	2,075,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	419,451	419,540
資本剰余金	413,258	413,348
利益剰余金	4,262,447	4,856,247
自己株式	△1,159	△200,981
株主資本合計	5,093,998	5,488,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	105,839	137,982
為替換算調整勘定	20,053	21,041
その他の包括利益累計額合計	125,892	159,024
新株予約権	20,274	18,395
非支配株主持分	581,148	317,838
純資産合計	5,821,314	5,983,413
負債純資産合計	8,487,530	8,058,548

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	7,483,533	8,355,024
売上原価	5,277,127	5,760,604
売上総利益	2,206,406	2,594,419
販売費及び一般管理費	1,311,710	1,482,869
営業利益	894,695	1,111,550
営業外収益		
受取利息	75,914	84,200
為替差益	81,262	116,249
助成金収入	1,160	90
投資有価証券売却益	30,864	9,366
持分法による投資利益	13,843	4,877
受益権売却益	2,116	—
その他	4,668	13,186
営業外収益合計	209,828	227,970
営業外費用		
支払利息	2,128	3,214
支払手数料	5,094	6,278
その他	1,026	0
営業外費用合計	8,249	9,492
経常利益	1,096,274	1,330,027
特別利益		
新株予約権戻入益	—	3,208
特別利益合計	—	3,208
税金等調整前四半期純利益	1,096,274	1,333,236
法人税等	342,741	461,287
四半期純利益	753,533	871,948
非支配株主に帰属する四半期純利益	32,002	3,779
親会社株主に帰属する四半期純利益	721,530	868,168

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	753,533	871,948
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	67,817	32,142
為替換算調整勘定	△474	988
その他の包括利益合計	67,343	33,131
四半期包括利益	820,876	905,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	788,873	901,300
非支配株主に係る四半期包括利益	32,002	3,779

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社である株式会社E P A R Kテクノロジーズは、当社の出資持分を全て譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算方法)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	47,583千円	50,062千円
のれんの償却額	24,914千円	24,914千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタル人材 事業	受託開発 事業	コンテンツ プロパティ 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,367,908	2,767,003	348,622	7,483,533	—	7,483,533
セグメント間の内部 売上高又は振替高	157,726	12,755	—	170,481	△170,481	—
計	4,525,634	2,779,758	348,622	7,654,015	△170,481	7,483,533
セグメント利益	707,391	488,528	251,329	1,447,249	△552,554	894,695

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタル人材 事業	受託開発 事業	コンテンツ プロパティ 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,747,183	2,384,224	1,223,617	8,355,024	—	8,355,024
セグメント間の内部 売上高又は振替高	71,217	200	—	71,417	△71,417	—
計	4,818,400	2,384,424	1,223,617	8,426,441	△71,417	8,355,024
セグメント利益	604,828	569,855	567,905	1,742,589	△631,039	1,111,550

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。